

庭への思いを注ぎ込んだ空間

美しい庭を見て育った(株)村上工務店代表の村上吉仁さんは、その庭をトイレに取り入れた。

「庭好きな母のために造りました。インパクトは強いですね」という村上さん。実家をリフォームする際、一番重要視したのが、庭を活かした和風造りにすること。祖父の代から大切にしてきた庭は、村上さん達にとっても特別なものだった。いつでも庭の存在が感じられるよう、その思いを家の至るところに施し、トイレにもこだわりを詰め込んだ。

3帖という広いトイレは、奥の鏡も相まって開放的な空間になっている。厚いガラスは互い違いになっていて、子供達がいらずらで入れないように工夫し、取り外し

も可能だ。和風造りの雰囲気に合わせて上部には欄間も取り付け、家と調和したトイレが出来上がった。知り合いが手作りした水車も、小さな庭を華やかに演出してくれている。

このトイレにはもうひとつ仕掛けがある。戸を開け放つと、廊下を挟んだ向かい側の寝室から、奥の鏡に庭が映り込むのだ。本物の庭とトイレの庭が一体となる景色もまた面白い。

「こういうトイレもあつたら面白いかなって想像しながら造りましたね」と村上さん。人からはあまり見えない部分にも遊び心を加え、生活の楽しみを生み出す。村上さんが造り上げたこだわり空間は、特別な思いが感じられる場所でもあった。



つがる市/Mさんの家

庭を主体としてリフォームした村上さんの実家は、大きな窓から見事な庭が望める。トイレにいてもその存在を感じられるような小さな日本庭園が、ガラスの奥に設えられている。飾りは奥さんが季節に合わせて変えているそうで、四季の移り変わりも表現できるという。

1	
2	

1. 車椅子でも入れるようにと、広く造ったトイレスペース。木の温もりを感じられる落ち着いた空間だ。内覧に来たお客さんからは「面白い」と好評だという。
2. 水車に庭石など本格的な飾りをしているトイレの庭部分。

(株)村上工務店

つがる市車力町乗鞍 10
☎ 0173-56-2620 FAX/0173-56-4236
HP <https://murakou.info>